

PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度		
事務事業名	個人市民税賦課事務	担当課名	税務課
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善
■目的 市の財政の根幹である市税収入の安定した確保を図るため、課税客体漏れ等の無い適正・公平な賦課を行う。 ■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○令和4年度住民税納税義務者数 13,771 人(令和4年度末時点) 【達成値(R5実績値)】 ○令和5年度住民税納税義務者数 13,723 人(令和5年度末時点)	■具体的取組 各事業所から提出された給与支払報告書や、公的年金支払報告書、及び確定申告書等税務署提供資料を確認し課税客体の把握と不明点の洗出しを実施する。判明した、未申告者については住民税所得申告書の送付を、また、扶養及び所得控除疑義者については該当者に調査票を送付するとともに、各関係機関に所得照会等を実施する。 ■インプット(投入金額等) 事業費等 ○地方税電子申告審査システム使用料 1,049千円 ○国税連携対応システム使用料 660千円 ■アウトプット(数量等) 実施回数等 ○住民税所得申告書送付件数 521件 ○扶養及び所得控除等疑義者への調査票送付件数 50件 ○他市居住者の所得等照会件数 294件 ○その他関係機関への照会件数 30件	■成果指標の具体的検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) 住民税所得申告書の送付や、各調査及び照会により、課税客体漏れと課税誤りを防止することができた。結果、納税義務者数としては昨年度よりも減少したが、適正・公平な賦課に繋がるよう今後も継続していく。	■検証結果を受けての具体的対応 住民税所得申告書等の提出を依頼しても応じてもらえない住民もいることから、申告に対する丁寧な説明を行うとともに、情報共有等税務署とも連携し、適正・公平な賦課に繋げる。

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。